



まきのはら

教育委員会だより

＜前面＞榛原地区南地域小学校陸上競技大会結果
＜中面＞KIDSTOWN ぼくらのまちはらはら/イングリッシュキャンプ/「立ち直り力」/相良中学校の校歌と歴史/インフォメーション
＜後面＞わが園じまん（相良保育園）/教育長紹介/編集後記

一般社団法人 榛原地区教育協会 主催

榛原地区南地域小学校陸上競技大会開催！！

at ぐりんぱる on June 27th

※市内小学校の入賞者のみを掲載

今回をもって長い歴史を閉じる陸上競技大会、牧之原市と吉田町の児童が大活躍しました！

＞男子 1500m

- 1 位 増田 敬朝(川崎小 6)
- 2 位 鈴木 航輝(細江小 6)
- 6 位 近藤 駿多(相良小 6)
- 8 位 小塚 珀斗(地頭方小 6)

＞女子 800m

- 5 位 永田 穂乃花(牧之原小 6)
- 6 位 鈴木 音々(萩間小 6)
- 7 位 岩間 彩希(相良小 6)

＞男子 200m

- 1 位 田代 竜太郎(萩間小 6)
- 2 位 阿部 海翔(相良小 6)
- 4 位 大谷 脩人(相良小 6)
- 6 位 久保田 掌(川崎小 6)
- 8 位 池田 悠真(川崎小 6)

＞女子 200m

- 1 位 大井 心花(細江小 6)
- 3 位 名倉 季穂(牧之原小 6)
- 4 位 山崎 早莉(相良小 6)
- 6 位 原口 真奈(川崎小 6)
- 8 位 櫻井 真紘(勝間田小 6)

＞男子 100m

- 2 位 良知 悠凌(細江小 6)
- 5 位 知久 和樹(細江小 6)
- 6 位 佐藤 光希(菅山小 6)
- 6 位 櫻井 脩太郎(地頭方小 6)

＞女子 100m

- 1 位 岩倉 未桜(牧之原小 6)
- 2 位 三浦 暖(萩間小 6)
- 5 位 八木 彩寧(細江小 6)
- 6 位 中村 風花(菅山小 6)
- 7 位 山本 真依(細江小 6)
- 7 位 加藤 花奈(勝間田小 6)
- 7 位 桑田 莉穂(細江小 6)

＞男子 80m ハードル

- 2 位 岸 大和(川崎小 6)
- 3 位 櫻井 大悟(細江小 6)
- 5 位 成川 倫瑚(牧之原小 6)
- 6 位 岩崎 陸真(細江小 6)
- 6 位 矢野 祥吾(地頭方小 6)
- 8 位 石神 賢佑(細江小 6)

＞女子 80m ハードル

- 1 位 福島 日真理(相良小 6)
- 2 位 加藤 芽衣(勝間田小 6)
- 2 位 鈴木 夢実(相良小 6)
- 6 位 峯野 夢輝(川崎小 6)
- 7 位 遠藤 由萌(細江小 6)

＞男子 4×100m リレー

- | (単学級) | (複数学級) |
|----------|---------|
| 1 位 地頭方小 | 3 位 細江小 |
| 2 位 萩間小 | 5 位 相良小 |
| 3 位 牧之原小 | 6 位 川崎小 |
| 4 位 菅山小 | |
| 5 位 坂部小 | |
| 6 位 勝間田小 | |

＞女子 4×100m リレー

- | (単学級) | (複数学級) |
|----------|---------|
| 1 位 牧之原小 | 1 位 細江小 |
| 2 位 萩間小 | 3 位 相良小 |
| 3 位 勝間田小 | 5 位 川崎小 |
| 4 位 地頭方小 | |
| 5 位 菅山小 | |
| 6 位 坂部小 | |

＞男子走高跳

- 1 位 小出 悠翔(細江小 6)
- 6 位 柳原 琉伽(細江小 6)
- 7 位 森田 渉太(萩間小 6)
- 7 位 村松 叶成(菅山小 6)
- 7 位 杉山 祐大(相良小 6)

＞女子走高跳

- 1 位 河原崎 ひより(相良小 6)
- 2 位 田中 爽(菅山小 6)
- 5 位 森 みさき(細江小 6)
- 5 位 鈴木 峯秀織(勝間田小 6)
- 5 位 四ノ宮 真穂(相良小 6)

＞男子走幅跳

- 2 位 山本 瑛太(川崎小 6)
- 3 位 八木 力輝(細江小 6)
- 5 位 大窪 海渡(地頭方小 6)
- 7 位 尾崎 修大(川崎小 6)
- 8 位 松下 英心(牧之原小 6)

＞女子走幅跳

- 1 位 松永 真琴(川崎小 6)
- 2 位 村松 夢理(川崎小 6)
- 3 位 大石 詩織(菅山小 5)
- 5 位 酒井 倅(相良小 6)
- 6 位 板倉 心響(坂部小 6)
- 7 位 中村 秀美(相良小 6)
- 8 位 田村 瑞季(牧之原小 6)

＞男子ボール投げ

- 3 位 小林 咲汰(菅山小 6)
- 4 位 古川 翼(川崎小 6)
- 5 位 大石 時大(川崎小 6)
- 6 位 西名 波輝(川崎小 6)
- 7 位 増田 陽生(地頭方小 6)

＞女子ボール投げ

- 1 位 澤入 心美(地頭方小 6)
- 2 位 不知 美聡(相良小 6)
- 4 位 永田 杏花(川崎小 6)
- 5 位 櫻井 心莉音(細江小 6)
- 6 位 鈴木 真心(相良小 6)
- 8 位 飯塚 亜矢乃(勝間田小 6)



ぼくまち開催!!

ふわふわのホット
ケーキいかがです
か〜?
100 だら〜で〜す



【KIDSTOWN ぼくらの

まちはのら(愛称:ぼくまち)は、「こどもに

よるこどものためのまちづくり」をテーマに、遊びを通して社会の
仕組みを学びます。人との関わりを通して、自主性や主体性を育み、
郷土愛あふれる牧之原市の未来を担う子どもへ成長してくれることを
目的としています。まちをつくる「こどもスタッフ」は7月からミーティングを
重ね、店や商品をつくったり、まちの支度をしたりして、当日遊びに来てくれる
「ぼくまち市民」を迎える準備をします。

当日、このまちで働いたり遊んだりできる「ぼくまち市民」は、小学1年生から
中学3年生までです。

8月19日(日)、10時から相良総合センター い〜らで「ぼくまち」、
オープンです! 詳しくは『ぼくらのまちはのら』で検索し、ホームページを
ご覧ください。

まきはのらキッズ夢サポーター
事務局:090-3830-3373
メール:info@boku-machi.net
(社会教育課:53-2646)

牧之原市では
こんなこともやっています



Let's Enjoy English!

牧之原市では、子どもたちにグローバル化社会をたく
ましく生き抜く力を身に付けるため、「英語力向上サポ
ート事業」に取り組んでいます。その取組の1つである「イ
ングリッシュキャンプ」は、7月30日(月)から8月1日
(水)の3日間、市史料館で、市内の小学3年生から中
学3年生までを対象に英語だけで話す機会をつくってい
ます。

ALT(外国語指導助手)10名のネイティブイングリッ
シュに包まれた中、英語でコミュニケーションをとる楽
しさを体感することができます。
(募集は締め切りました)

牧之原市いじめ問題対策連絡協議会

5月8日、「牧之原市いじめ問題対策連絡協議会」を開催しま
した。これは、市や学校、警察、児童相談所、主任民生委員、ス
クールソーシャルワーカーなどの関係機関が集まり、いじめ問題
に対する情報交換や協議を行う会です。

今回の会では、静岡大学教授小林朋子先生から、「子どもた
ちの「精神的回復力」や「立ち直り力」を育てる」ことについての
講演をいただきました。

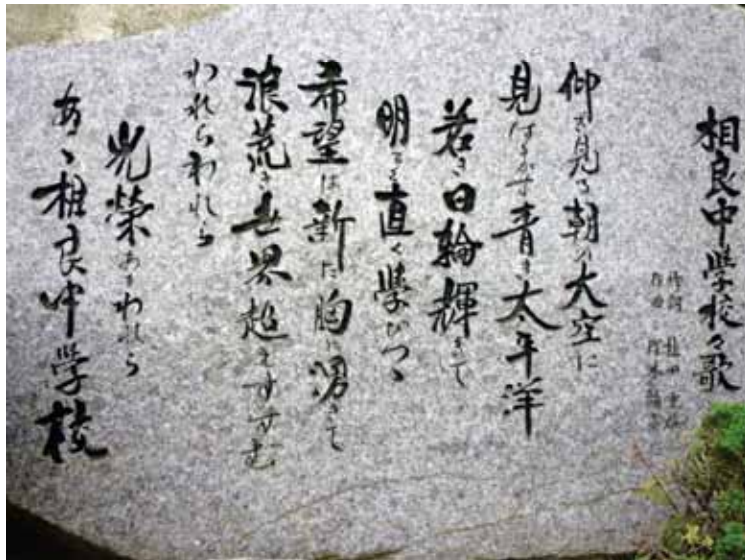
牧之原市は、2013年から、養護教諭と協働で立ち直り力をつ
ける取組をしています。

児童生徒の実態に寄り添うことができるよう、調査や対応を
して、心と体の安定につなげています。



学校の校歌に歴史あり
～校歌から紐解く学校の歴史～

相良中学校校歌 浪荒き世界超えすすむ



昭和 49 年 4 月 1 日、相良中学校と萩間中学校が統合し、新生相良中学校が誕生しました。

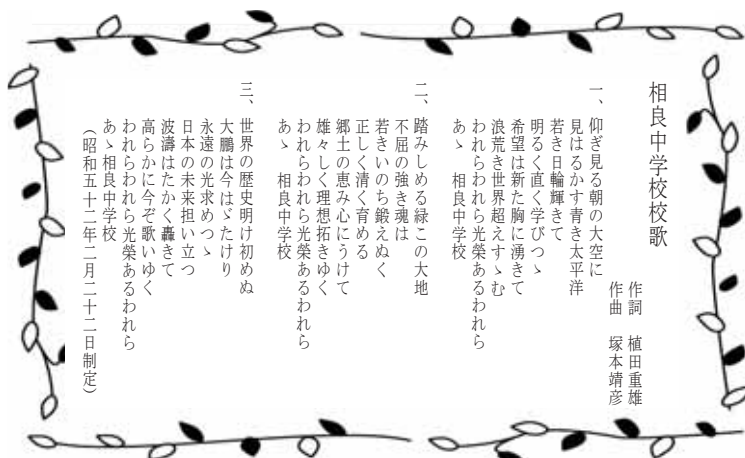
初代川瀬齋宮(かわせ・いつき)校長を委員長とし、教員や教育委員会、PTA の代表者が「校章・校歌制定委員会」を組織しました。

校章については、図案(デザイン)が広く公募されたことが記録として残っています。

校歌については、2 名の方に依頼がされ、昭和 52 年 2 月 22 日に完成しました。

作詞者である植田重雄氏は、旧相良町に生まれ、文学博士で早稲田大学教授をされていました。作曲者である塚本靖彦さんは、満州に生まれ、旧榛原町で育ちました。榛原高校を卒業し、群馬大学助教授をされていました。

本校では「歌声」が誇りの一つであり、校歌を堂々と大きな声で歌える生徒が育っています。



Information

—お知らせ—

▽市内小学校にて工事の実施▽

勝間田小学校・坂部小学校 校舎の改修工事

児童の教育環境改善のため、校舎改修とエアコンの導入を実施します。

完成予定：平成 30 年度末

児童生徒並びに近隣住民の皆様の安全には十分配慮して実施します。ご理解とご協力をお願いいたします。

▽図書館「夏休みおはなし会」▽

絵本や紙芝居などの楽しいおはなしの後は、みんなで工作！
夏休みの思い出作りにぜひ、みんなで図書館に遊びに来てください。

【開催日】 8 月 2 日(木)

時 間:10:00～11:00

時 間:13:30～14:30

会 場:榛原文化センター

会 場:相良図書館

3 階会議室

テーマ:缶 笛をつくり合 唱しよう

テーマ:万華鏡を作ろう

特別講師:勝間田文庫のみなさん

特別講師:相良高校科学部

【募集定員】 各 25 人

【申込方法】 相良・榛原図書館で配布の申込用紙を提出

〈お問い合わせ〉社会教育課 電話:53-2646

▽い～らのコンサートピアノを一般開放▽

【開放日】

平成 30 年 10/5(金)、10/6(土)、10/7(日)、10/8(月・祝)

平成 31 年 1/25(金)、1/26(土)、27(日)

【時 間】

金 :午後 4 時～午後 9 時(1 時間単位)→1 日 5 組

土日祝:午前 9 時～午後 5 時(1 時間単位)→1 日 8 組

【会場】

市相良総合センター「い～ら」ホール

【申込方法】 社会教育課窓口または電話による

【参加費】 500 円(ピアノ 2 台 1000 円)

【備 考】 未就学児、小学生は要付添

〈お問い合わせ〉 社会教育課 電話:53-2646

▽昔の地図、ありませんか？▽

市史料館では、今年の 11 月から 12 月にかけて、古地図・古絵図をテーマにした特別展の開催を企画中です。そこで、郷土に関する江戸時代の村絵図(村の概況を描いた平面図)や明治・大正時代の古地図を探しています。

地図や古い文書のある方、お心当たりのある方は、下記担当者までお問い合わせください。

古地図・古絵図の例
— 徳村絵図(市史料館所蔵) —



〈お問い合わせ〉
社会教育課 長谷川
電話:53-2646

わが校 わが園 じまん

～ 相良保育園 ～

私たちの園では、特にご紹介したい自慢が3つあります。

ひとつ目は「園庭の中央にある大きな榊の木」です。夏には涼しい木陰の下で、子どもたちは遊んでいます。冬には今度はその落ち葉が遊びの材料になります。

ふたつ目は、「先生たちの工夫が光る園」であることです。手作りのものがどのクラスにもあります。子どもたちが一日を過ごす部屋の環境づくりには、特に力をいれています。



子どもたちが、自分の好きな遊びにじっくり取り組めるように、好みや遊びに合わせて、部屋を変化させています。「自分で考え、選択し、自分が主役になって生きること」の基礎を育む思いがこめられています。

そして最後は「あいさつが自然にできる子どもたち」が自慢です。散歩のときは、近所の方に「こんにちわー！」と元気にあいさつをしています。あいさつを通して思いやりの心を育み、「のびのびと自分の力を伸ばし、自分や他の人を大切にする温かく広い心を持った子」になってほしいとの思いを、いつも心にとめて保育をしています。

教育長メッセージ

— Superintendent of Education's Message —

平成 30 年 4 月 1 日に牧之原市および牧之原市菊川市学校組合教育長に就任しました。



はしもと まさる

橋本 勝

昭和 32 年 1 月 28 日生まれ。
坂部小学校長、県教育委員会
人事監、静西教育事務所長、
川崎小学校長などを歴任。

当たり前のことを、継続して

教育長に就任して4か月が経過しようとしています。この間、市内外の多くの人との出会いがあり、改めて教育のすそ野の広さを知ることとなりました。

ある方との会話の中で、「人とうまく付き合っていくコツ」ということが話題になりました。「挨拶や返事は大事ですね。もうひとつ加えるならば、笑顔でしょうか。」「挨拶や返事、そんなことは言われなくても当たり前のこと。でも、単純で当たり前のことほど、忘れがちで難しいですね。」

挨拶や返事は、家庭や学校においても、

子どもたちに繰り返し指導していることですが、大人でもできている人ばかりではありません。笑顔も加わるとかなり難しいです。時に、人づきあいが上手で、幸せ配達人のような人と出会うことがあります。にこやかに挨拶をし、笑顔を絶やさず、気持ちのよい返事をする方です。

単純で当たり前のこと、それらを疎かにせず、継続していくことが、よりよい自分を作っていくことになります。良好な人間関係を築き、みんなで牧之原の教育を盛り上げていきたいと思います。

編集後記

昨今、VR(ヴァーチャル・リアリティ=仮想現実)という言葉がよく耳にします。現実や実物ではないけれど、人の五感を含む感覚を刺激して、それがまるで現実に存在する、起こっていると感じられるようにする技術のことです。もうすぐ、何でも体験できる時代が来るのかもしれません。

でも、あくまで仮想は仮想、現実とは現実です。

私たちの住むこの牧之原市は“現実の(リアルな)”生命が無数に息吹いている海、山、川などの自然が豊富なところだ。

牧之原市で育つということ、リアルな自然に囲まれて生活することはとても貴重なことだと思います。でも、私を含めどれだけの人が、ここで生活する価値を実感できているでしょうか。目の前に当たり前にあるがゆえに見過ごしてきている価値あることが実は多いのではないのでしょうか。

英語、プログラミングなど、子どもたちが学ばべきことが増えてきていますが、私たちが住むこの場所でなければ味わえない学びということを今一度考えていきたいです。

編集委員長 澤田 衛